



資源循環工学・環境政策学講座

教授

九里 徳 泰
(1965生)

工学博士

経歴

中央大学商学部経営学科卒、中央大学大学院総合政策研究科総合政策専攻修士課程修了。中央大学政策文化研究所準研究員、中央大学研究開発機構専任研究員・助教授、豊橋技術科学大学工学部エコロジー工学系研究員、富山県立大学工学部環境工学科教授（平 21. 4～）

担当科目	環境マネジメント、環境政策、環境リスク工学、(大学院)環境経営学、環境政策学、環境・技術コミュニケーション論、環境国際技術論
専門分野	環境経営学、CSR論、環境政策学、環境教育学、持続可能な観光論
論文・報告	「企業内環境教育の研究－地球環境問題解決のための企業内環境教育論－」(学位論文) 「米国パタゴニア社における環境主義マネジメント－自然環境と人間生活を優先した企業経営の模索」(環境経営学会学会誌, 2001)、 「観光における持続可能性と環境価値評価」(環境経営学会学会誌, 2002)、「環境経営と環境教育－学校教育から企業内教育へのシーク エンスな環境教育を考える－」(環境経営学会学会誌, 2003)、「Strategic Sustainable Management of Travel Industry in a Recycling Society (Conference Proceedings of Asia Pacific Tourism Association, 2004)、「携帯電話によるEラーニングを活用した大学多人数講 義での運用実験」(メディア教育研究, 2005)、「エコツーリズムと持続可能な観光」と地域づくりの新展開」(日本観光研究学会学術論 文集, 2009)、「失われた10年と環境経営」(環境経営学会学会誌, 2010)、「生物多様性と地域政策：科学－政策インターフェイスとし ての都市と生物多様性」(環境経営学会誌, 2011)、「富山県環境リテラシー教育モデルの実施と評価－富山県立大学における全学環境教 育を事例として－」(共著)(環境科学会誌, 2011)、「世界遺産五箇山合掌造り集落における生態系サービスを活用した地域活性化とエ コツアーの役割」(共著)(日本観光研究学会学術論文集, 2012)
著書	「親と子の週末48時間」,(編著、小学館、2001)、「地球環境の教科書:10講」(編著、東京書籍、2005)、「環境経営学の扉」(共著、文真堂、 2008)、「環境CSRのマネジメントと地域環境コミュニケーション」(とよはしTLO、2008)、「経営に生かす環境CSR～企業の社会的 責任と環境管理～」(とよはしTLO、2011)、「環境・技術コミュニケーション」(三恵堂、2012)
所属学会	環境経営学会、日本環境教育学会、日本観光研究学会、日本品質管理学会、日本公共政策学会、情報コミュニケーション学会、企業環 境社会責任学会、日本土木学会、日本LCA学会、日本物流学会、環境共生学会、環境科学会、観光学術研究学会
学会委員等	環境経営学会理事、企業環境社会責任学会理事、日本環境共生学会学術委員
受賞歴	環境経営学会優秀研究賞(平16)
学外活動	放送大学客員教授、富山市政策参与、環境省国立公園の管理と運営に関する検討委員(平18)、国土交通省日ASEAN交通連携環境行動計画に関する検 討委員(平21)、国土交通省環境負荷低減を図る観光地に対する客観評価体系構築に関する実証調査検討委員(平21)、富山県環境基本計画研究会委員(平 21)、富山市ファミリーパーク新整備計画検討委員会委員(平22)、入善町地球温暖化対策地域推進計画検討委員(平22)、富山県地球温暖化対策小委員 会委員(平22)、射水市環境審議会委員副委員長(平22)、富山市環境未来都市プロジェクトメンバー(H23)

現在の研究課題・概要

1. 企業・組織の環境経営、SR(社会的責任)マネジメントに関する研究
2. サステナビリティに関する原理的研究と応用研究
3. エコツーリズム・グリーンツーリズムによる地域活性化と「持続可能な観光」に関する研究
4. 呉羽丘陵を環境教育の場とするネットワーク、研究、教育に関する研究
5. LOHAS(Life styles of health and sustainability)、GNH(Gross National Happiness)に関する研究
6. 富山県の自転車利用促進など地域における具体的な環境政策、市民参画活動の研究
7. 大学機関で行われる環境CSR教育の国際間比較、及びその教育効果評価の研究
8. ベトナムにおける持続可能な社会をつくる政策構築の研究
9. 再生可能エネルギーと電気自動車を用いたゼロエネルギーハウスとスマートライフスタイルに関する研究

共同研究キーワード

環境経営、CSR経営、企業環境教育、持続可能性(サステナビリティ)、エコツーリズム、持続可能なライフスタイル(LOHAS)、地域環境政策、NPOとの協働